

2024 ばんざい芸術祭に参加いただき有難うございました

2025 のごあいさつと共に

令和7年が始まりました。

“海・山ばんざい芸術祭”（R6. 12/1）に参加いただき有難うございました。

本年もよろしく願いいたします。



海・山ばんざい芸術祭 フィナーレ大合唱「昴」の様子

令和5年の芸術祭で取り上げた「地球の一粒としての私の願い」を経て
令和6年は、生きることを祝うことのできる人間の本質「生きるを祝う」の上演でした。

残していただいたアンケートには、よい未来を願うという共感が多くあり、市民文化政策活動という
呼びかけに意思の疎通が生まれていたことを知り、本当に嬉しく思いました。
しかし、それは危機的な人間社会があるということでもあります。

今年は、「よいねポケット」と名づける、顔を合わす・言葉を交わす・何かよいことを共に成す
そんな“場”づくりを試しながら、讃え合える芸術祭を目指してみます。

また、案内させてください。 交われたら幸いです。

春の兆しにはまだ間があります。 どうか、ご自愛いただきますように。

ありがとうございました。

R7. 1月

NPO 法人森の劇場プロジェクト

そして

R6 ばんざい芸術祭関係者を代表して

長野 多恵